



# 日本ELVニュース

End of Life Vehicle

1年6回発行(1月 3月 5月 7月 9月 11月)

発行人 酒井清行  
 日本ELVリサイクル機構  
 〒105-0004  
 東京都港区新橋3-2-2 一美ビル5階  
 電話 03-3519-5181  
 発行所(業務委託) (株)日刊市況通信社  
 大阪 大阪市中央区日本橋1丁目17-20 日本橋丸ビル5階  
 本社 電話 06-6631-5651

## 有限責任中間法人 日本ELVリサイクル機構

# 平成19年度定期社員総会を開催

### 課題解決に向け3期目始動

日本ELVリサイクル機構は6月13日、東京・品川プリンスホテルで、平成19年度定期社員総会と全体集会を開催した。自動車リサイクル法施行後2年半が経過し、多くの問題点が指摘される中、ELV機構の3期目がスタートした。課題解決に向け、2期目に引き続き様々な活動を実施していく。総会・全体集会には会員約70名が出席。また、中石経産省室長、松澤環境省室長をはじめ行政、関連団体から多数の来賓が出席した。

【2・3面に関連記事】

社員総会で、酒井清行代表理事は「我々の業界の中でも初年度は『車がなくて困る』と悲鳴に近いような声があがっていた。2年目は自動車リサイクル法がスタートして、新しい時代の波を受入れる中で、何となく工夫しながら生き残りを模索していき動きが出てきた。V機構の活動としては、活路開拓調査研究事業など着実な2期目の活動で、少しでも会員の役に立つことが出来たのではないかと自負している。これからの若い世代に業界活



路開拓調査研究事業(組合等情報ネットワークシステム等開発事業)の第1回目の委員会を開催した。同委員会は、供給者側のELV機構会員解体業者と、整備・修理事業者など需要者側の双方が求める情報やシステム環境などについてのニーズ調

動のバトンを渡していけるような体制づくりのた

### 活路開拓調査委員会を開催

情報ネットワークシステム構築へ

ELV機構は6月22日、平成19年度中小企業組合等活路開拓調査・実現化事業(組合等情報ネットワークシステム等開発事業)の第1回目の委員会を開催した。同委員会は、供給者側のELV機構会員解体業者と、整備・修理事業者など需要者側の双方が求める情報やシステム環境などについてのニーズ調

めには、やらなければいけないことが山積している。今日お集まりの皆さんを通じて、地域の会員の皆さまにもっと理解が支援いただけるよう、ご努力、ご尽力をいただきたい」と挨拶した。引き続き理事補充・選任、定款変更、平成18年度事業報告、平成19年度事業計画・収支計画の議案審議が行われ、満場一致で可決した。

全体集会では、(株)アオキの青木豊彦代表取締役が記念講演「東大阪から宇宙へ」人工衛星にかけた夢」を行なった。講演終了後、青木副代表理事が平成19年度システム構築基本計画策定事業のキックオフを宣言した。その後懇親会が催され、和やかなムードの中、総会・全体集会は閉会した。

は、解体業者がどのような情報システムを望むか直接的に尋ねるとともに、情報の提供や交換にも目を向けた質問内容にする。同委員会の委員は以下の通り。

【専門家委員】外川健一 熊本大学教授、中本隆宏 みずほ情報総研(株)情報コミュニケーション部シニアコンサルタント。

【業界側委員】酒井代表理事、北川副代表理事、青木理事、高野理事、田村理事、三枝栃木県自動車リサイクル協議会長。

### 第11回合同会議

自り法施行状況など審議

産構審・自動車リサイクルWGと中環審・自動車リサイクル専門委員会は7月13日、第11回合同会議(座長 永田勝也早稲田大学教授)を開催。施行3年目に入った自動車リサイクル法の施行状況や課題などについて審議した。酒井清行ELV機構代表理事が委員として出席した。

行政の担当者によると、平成18年度に抹消され、再登録されていない車両の台数は約51.5万台。このうち、中古車として輸出されたのが約14.4万台、使用済自動車として引取報告があつたのが約35.7万台、中古車として流通在庫が約12万台、その他盗難などが約3万台となつていると、

### 使用済自動車の引取台数

4~6月累計で約100万8千台

自動車リサイクル促進センターは、自動車リサイクル法に基づきシステム運用状況を公表した。4~6月累計の使用済自動車の引取台数は前年

平成18年度の流通フローについて説明。「概ね適正に処理がなされている」と報告した。

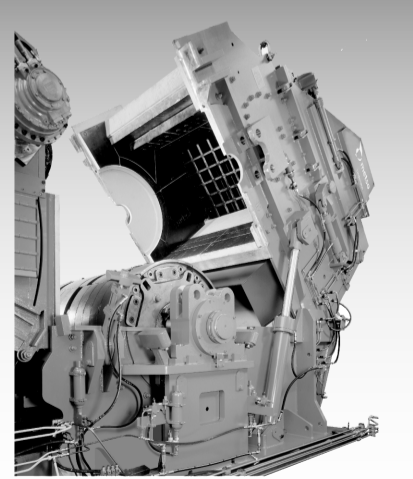
また、今後の課題と取り組みについて、①一時抹消登録車両調査を継続し、使用済自動車の引取状況の適正処理の監督のため、

【4面に関連記事】

について、流通ルートの更なる明確化、②違法行為・不適正行為の是正に向けた監視・指導の徹底と関連事業者の法遵守徹底に向けた調査の実施、③引取業者の義務履行や適正処理の監督のため、

一般ユーザーの監視機能の強化、④自治体・自動車リサイクル促進センターと連携し、効率的な登録・許可の更新作業を進めていくことなどを説明した。

4~6月累計の指定3品目の処理状況は、フロンの引取台数が前年比9%増の75万9千台、エアバッグ処理台数が同46%増の25万3千台、ASR処理台数が同8%増の98万4千台(うち全部利用9万7千台)だった。解体工程からの非認定全部利用の引取報告は前年比36%増の1万3387件、破碎工程からは同75%減の9017件だった。

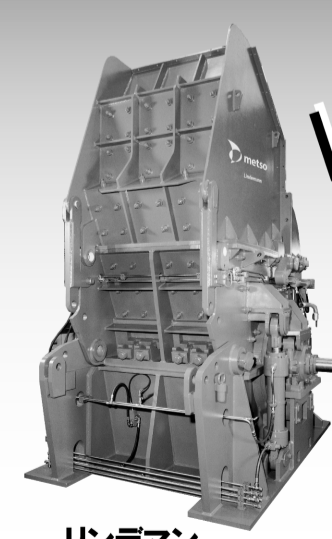


リンデマン シュレッダー  
 パワーツァーディラトール

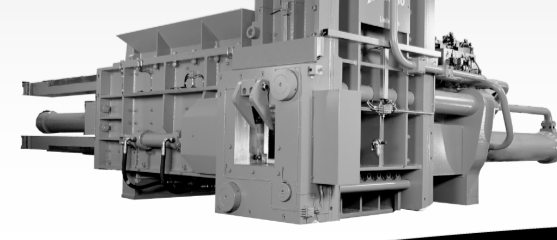
## Lindemann

リンデマン  
 RASクラップ  
 ベーリング・プレス

# 世界に広がる リンデマン ブランド



リンデマン  
 メタルクラッシャー



メツォ・ミネラルズ・ジャパン株式会社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-14-11

TEL: 045-476-3930 FAX: 045-476-3933

お問合せ: minerals.info.jp@metso.com URL: www.metsominerals.com/jp



# 社員総会・全体集会開く



全体集会は120名を超える出席者が集まった

有限責任中間法人日本ELVリサイクル機構の全体集会では、北口賢二副代表理事が開会あいさつ。続いて酒井清行代表理事が13時からの社員総会の報告を行った。

関東東ブロックの木内俊之氏、中部・北陸ブロックの岩井洋二氏2名のブロック長の交代を報告したあと、昨18年度の事業として、全国中央会の支援による活路開拓支援事業の調査研究、一時抹消登録中の車両の追跡調査について国に要望書を提出し、それが今年1月か

## 第3期事業計画を発表

ら3月に実施されたこと。また、昨年10月に国のリサイクル月間に合わせて統一行動キャンペーンを実施したことなどの報告を行った。

酒井代表理事は、「19

年度は日本ELVリサイクル機構が発足して3年目、任意団体時代も含めると8年目になります。昨年の活動の中で、どこにか全国組織として、各ブロックとの連携が出来てきたのかな、という感じがしております。今年度はさらに各ブロックの地域団体、そして全国組織としてのELV機構

経済産業省自動車課 中石室長 自動車リサイクル法も3年目に入り、全体として何とかリサイクル法が立ち上がったなと思っております。昨年ELV機構から一時抹消登録車両の追跡調査をお願いされ、私も全力で調査を実施しましたが、全体像がおぼろげながら見えてきました。今年度もまた同様の調査をさらに精緻に行い、正規なルートから

追いかけていきたい。また、部品として違法に解体した車が海外に行く問題については、私もリサイクル当局のみならず港湾当局、税関を含めて問題意識が高まっております。政府を挙げて地道に取り組んでいきたい。自動車リサイクル法が施行されて3年が経過したことで検証を行い、5年

## 来賓祝辞

環境省自動車リサイクル対策室松澤室長 私が皆さんと初めてお会いし目に必要な手直しなどをしたいと思っております。

たのが12年前です。この間、皆さん大変な進歩をされたのではないかと思います。企業の規模としては中小ですが、ご根性があると思います。手に技術があるから生き延びて頑張っているのではないかと感じています。私は異業種との連携が、リサイクル産業が伸びていくポイントではないかと思っております。われわれ環境省も、経済産業省とともに廃棄物リサイクル産業を応援していきたいと考えています。是非皆さんと一緒に力を合わせて、自動車リサイクル産業の次のステージを目指していきたいと思っております。

### 有限責任中間法人 日本ELVリサイクル機構 加盟団体名簿

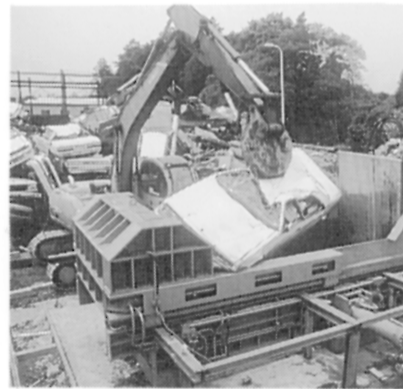
平成19年4月1日現在

ブロック名	団体名	代表者名
北海道	北海道自動車処理協同組合	南 可昭 理事長
東北	青森県自動車リサイクル協同組合	小塚 武雄 理事長
	秋田県自動車解体処理協同組合	土門 五郎 理事長
	岩手県ELVリサイクル協議会	長山 義一 会長
	福島県自動車解体協同組合	渡辺 孝雄 代表
	宮城県中古自動車解体再生部品卸協同組合	平地 健 理事長
関東中	山形県自動車解体協議会	遠藤 義則 会長
	東京自動車リサイクル協議会	栗山 義孝 会長
	城東自動車解体部品組合	
	東京江戸川自動車解体商興会	
関東東	西東京自動車リサイクル協会	榎本 擴 理事長
	埼玉自動車解体事業協同組合	
	埼玉自動車解体部品協同組合	
	新潟廃車処理協同組合	
関東西	茨城県自動車リサイクル協同組合	川又 正行 理事長
	千葉県自動車解体業協同組合	木内 俊之 理事長
	栃木県自動車リサイクル協議会	三枝 透 会長
中部	静岡県自動車解体業協同組合	宮下 昌之 理事長
	長野県ELVリサイクル協議会	森下 秀次 会長
	山梨県カーリサイクル協同組合	岡 武幸 理事長
近畿	ELV愛知リサイクル協会	岩井 洋二 会長
	石川県中古自動車部品協同組合	高谷 正弘 理事長
	岐阜県ELV協議会	金森 弘元 代表
	富山県自動車解体部品組合	堀川 茂雄 理事長
	三重県自動車リサイクル協議会	岡野 巧賢 会長
中国	TMCA	金村 起男 会長
	大阪自動車リサイクル協同組合	寺谷 優 理事長
	大阪自動車産業協同組合環境対策委員会	宮本 眞希 理事長
	滋賀県自動車解体協同組合	上田三三年 理事長
	播磨自動車解体組合	小野 博 会長
四国	兵庫県自動車リサイクル処理工業会	横山 和夫 会長
	兵庫県中古自動車部品協同組合	山下 賢二 理事長
	奈良県ELVリサイクル協同組合	松長 正夫 代表
	ヴィークルリサイクラークラブ山口	吉川 日生 代表
九州	ヴィークルリサイクラークラブ広島	古谷 一夫 代表
	岡山県自動車リサイクル協同組合	和気 達夫 理事長
	広島適正 ELVリサイクル協同組合	砂原 正則 理事長
	ヴィークルリサイクラークラブ鳥取	西川 正克 代表
	愛媛自動車部品リサイクル協同組合	八東 正 理事長
沖縄	香川県自動車リサイクル協同組合	篠原 伸一 理事長
	高知県自動車リサイクル協同組合	安岡 英一 理事長
	徳島自動車リサイクル協同組合	三木 康弘 理事長
	大分県ELV商業組合	湯浅 隆雄 理事長
	鹿児島県ELV協同組合	伊地知武志 理事長
部品	北九州ELV協同組合	大里 茂夫 理事長
	熊本県ELV協同組合	鳩村昭二郎 理事長
	熊本県自動車再利用パーツ協同組合	中西 孝二 理事長
	佐賀自動車解体部品協同組合	前田 博臣 理事長
	シーアール福岡協同組合	金島慶一郎 理事長
部品	長崎自動車中古部品卸売業組合	多久島秀敏 理事長
	宮崎県ELV協同組合	松葉 敏郎 理事長
	沖縄県自動車リサイクル協同組合	久場 景一 理事長
	NGP日本自動車リサイクル事業協同組合	青木 勝幸 理事長
	部友会	北口 賢二 会長
部品	(株) システムオートパーツ	田村 幸男 会長
	自動車補修部品研究会	清水 信夫 会長
	日本パーツ協会	早川 一二 会長
	シーライオンズクラブ	尼岡 良夫 会長
	テクルスネットワーク	針ヶ谷昌之 代表
TCRグループ	河村二四夫 会長	

## 廃車ガラ・あき缶・鉄スクラップ・アルミサッシ・廃家電の全てを処理する万能プレス機

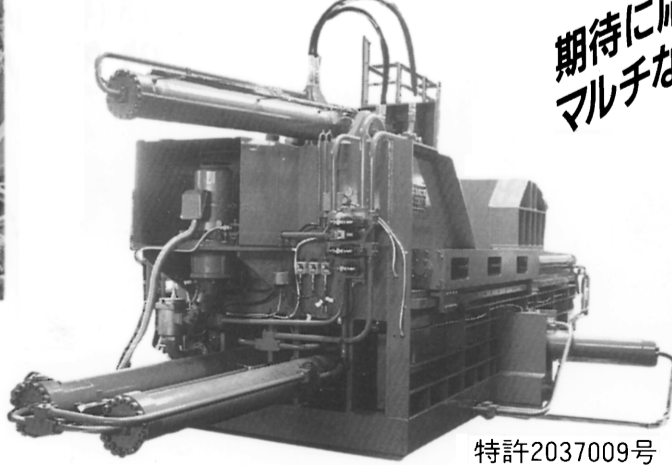
### 《ハードプレス21》登場!

これまでのプレス加工では、投入材料によって使用するプレス機を使い分けなければならず、小型プレス機、廃自動車プレス機、三方縮プレス機など、それぞれに設備投資を行ってまいりました。無論、そのためのスペース確保も必要でした。しかし、これからは無駄な投資もスペースも必要ありません。たった一台のプレス機がすべての処理を可能にします。



## ハードプレス21

期待に応える マルチな活躍!



特許2037009号

モデル	ハードプレス21	本体寸法(mm)	6000(W)×5040(H)×9630(D)
モーター出力	50HP	投入ボックス寸法	2000(W)×1300(H)×5000(D)
プレス所要時間	約2分40秒	製品出来上がり(廃車)	2000(W)×650(H)×FREE(D)
処理能力	50~60トン/日	あき缶 アルミサッシ 廃家電	500(W)×650(H)×FREE(D)

## 株式会社 兼六工業

本社工場 〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋2-7-22号 金沢工場 〒920-0211 石川県金沢市湊町3-8-11  
 TEL 048-285-0911 TEL 0762-37-5323  
 FAX 048-285-0914 FAX 0762-37-8416

# 平成19年度 定期

## 約180名が集い盛大な懇親会

「夢」が行われた。講演会終了後、青木勝幸地域支援部会長が「平成19年度システム構築基本計画策定事業」のキックオフを宣言し、全体集会は閉会した。

このあと(株)アオキ代表取締役青木豊彦氏による記念講演「東大阪から宇宙へ人工衛星にかける夢」が、大阪から宇宙へ人工衛星にかける夢〜というテーマで、青木氏による講演が行われた。講演会終了後、青木勝幸地域支援部会長が「平成19年度システム構築基本計画策定事業」のキックオフを宣言し、全体集会は閉会した。

講演終了後に会場を15階に移して懇親会を行った。

懇親会では酒井代表理事が「私も自動車リサイクル産業の黎明期を形作っていくという重要な役割を期待されている。」と、今後の発展を期している。



青木豊彦氏による記念講演「東大阪から宇宙へ人工衛星にかける夢〜」



懇親会は全国から180名が集まり、会場は熱気で包まれた

ていくためには、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

青木氏によれば、世の中に少しでも役に立つ、期待される立場に立つというのが非常に重要なポイントなのではないか、と

「儲け」という字は、人がものを言っていて儲けるんちゃつて。信じ合う者同士が寄ったら儲かる。一番にやらなあかんののはこれや。心の儲けが出来たら、金はあとから付いてくる。皆さん、信じ合える仲間を作ったら、凄いいものが出来ます。国(行政)の人も今日来てくれています。会場に来てくれると目体が信じ合っているんです。縁ですよ、これは。



青木豊彦社長

### 「東大阪から宇宙へ人工衛星にかける夢」 記念講演 株アオキ代表取締役・青木豊彦氏

「来年夏にも人工衛星打ち上げ」をスクリーンで流したあと、人工衛星の話をお聞きいただきました。お陰様でここまで来ました。最初は2000年に、東大阪のある方がうちに来られて、街が暗い。このままではものづくりの街、東大阪でなくなってしまう。青木さ

とか部長というのはおれへん(笑)。そのくらい社長が多い世界ですわ。2002年12月に東大阪宇宙開発協同組合を設立して、何百人という人が応援してくれました。こつしたものは人・物・金・情報・技術力の5つが要る。そのうちの天下の回りのものが一つもけへん。すると、大阪ええ

れ使ってくれ、と。全然知らんおっさんやで。嬉しかったわ、ホンマに。よっしゃ、われわれやってることを大阪府民が認知してくれたんや。これは国に頼もうということになって、宇宙事業団のO・Kが出て、NEDOから7億円の交付金が出ましてん。いろいろな人が応援してくれてるんで

なんで通ったんや？と訊いた。そつしたら天下のボーイング社がこつてくれたんや。青木さんこのころの社員の目が光ったから。これはたまらんで。これはたまらんで。感動したわ。その時、誇りを持つということがいかに大切か。誇りを持つということが、すごいパワーが出るねん、と感

りの町、東大阪を誇れる街にしたい。それには若者の力がどうしても要る。私が3年前に東大阪の市民病院に入院したとき、看護婦さんと親しむってね。退院前にこつてきてくれたんや。実は青木さん、私たち東大阪に住んでるのを言えるように東大阪に修学旅行生が来てくれるようになりましてん。ものづくりの街とい

んで、住んでるってよう言わんかったと。今は青木さん、言えます。人工衛星作る街やで。宇宙やってる街やで、とほんま嬉しゅうてね。今お陰さんで東大阪はものづくりでブランドになりました。嬉しいことに、東大阪に修学旅行生が来てくれるようになりましてん。ものづくりの街とい

株式会社アオキは、中小企業が集まるものづくりの街、東大阪市にある航空機部品メーカー。青木社長は1945年生まれ、61歳。青木氏は宇宙産業を東大阪の地場産業にしたいと語り、メイド・イン・東大阪の人工衛星『まいど1号』を来年夏に打ち上げようと東奔西走する夢追い人である。

100 おかげさまで100周年

新技術とアイデアで、リサイクルの未来を拓く〈モリタ〉

- ギロチンプレス
- ニューギロ
- スクラッププレス
- シュレッダ
- その他各種

50PAL型/廃車・ガサ物用三方締プレス機

人と地球のいのちを守る

**MORITA**

株式会社モリタ

http://www.morita119.com

東日本営業部 千葉県船橋市小野田町1530番地 千274-0081 TEL(047)457-8131 FAX(047)457-8133

西日本営業部 大阪府八尾市神武町1番48号 千581-0067 TEL(0729)95-2135 FAX(0729)95-2173

名古屋支店 名古屋市中区栄5丁目1番35号 千460-0008 TEL(052)261-5424 FAX(052)261-5580

福岡支店 福岡市博多区博多駅南5丁目10番17号 千812-0016 TEL(092)451-7671 FAX(092)451-5159

船橋工場 千葉県船橋市小野田町1530番地 千274-0081 TEL(047)457-5111 FAX(047)457-5110

鉄スクラップの国内販売・輸出

廃モーターリサイクル

セルモーター ラジエタープレス ハーネス 白黒エンジン etc 求む

リサイクル・カンパニー

**大原商事株式会社**

本社 大阪市西淀川区花川2丁目21番12号 大原ビル

TEL06-6473-1898(代) FAX06-6473-5827

集荷ヤード 大阪港内櫻島埠頭・尼崎港・伊万里港

海外 韓国・中国

# 第11回合同会議、自動車法施行状況など審議



第11回産構審・中環審合同会議

## 酒井代表理事

### 11項目にわたり対応求める

7月13日、産構審・自動車リサイクルWGと中環審・自動車リサイクル専門委員会は第11回合同会議(座長 永田勝也早稲田大学教授)を開催した。同法の施行状況が「概ね順調」と説明される中、委員として出席した酒井ELV機構代表理事は、自動車解体業の視点から法施行上の問題点や課題を11項目にわたって指摘。行政や関連団体・事業者に対応・改善を求めた。

酒井代表理事は、自動車リサイクル法に基づいた使用済自動車のリサイクルが進展し、再資源化率も順調に伸びていることを認めつつ、実際

に使用済自動車のリサイクルの実務を担う解体業者の立場から、計11項目にわたり、問題点や課題を指摘した。

指摘した内容は、「自治体の指導監督」、「システムの稼動状況」、「ユーザーへの理解促進活動」、「解体届」、「ネットオークション」、「ガラ輸出時における移動報告の確認」、「一時抹消車両の追跡調査」、「リサイクルパーツの使用拡大」の各点

について11項目(酒井代表理事の発言要旨参照)。

特に無許可業者や違法行為が、真面目に取り組む解体業者の事業に影響を与えていることに対する対応を求めた。また、中古エアバッグの再販など法律のグレーゾーンへの対処も必要だと発言。

指摘した内容は、「自治体の指導監督」、「システムの稼動状況」、「ユーザーへの理解促進活動」、「解体届」、「ネットオークション」、「ガラ輸出時における移動報告の確認」、「一時抹消車両の追跡調査」、「リサイクルパーツの使用拡大」の各点

また、慶應義塾大学教授の細田委員が、自動車リサイクルの進展とスクラップなどの素材相場の関連性について、京都大学教授の酒井委員が、リサイクル率の法定基準についてなど、委員から指摘・質問がなされた。

また、慶應義塾大学教授の細田委員が、自動車リサイクルの進展とスクラップなどの素材相場の関連性について、京都大学教授の酒井委員が、リサイクル率の法定基準についてなど、委員から指摘・質問がなされた。

## 酒井代表理事の発言要旨

- <自治体の指導監督>
  - ①無許可業者への取り締まり強化
  - ②自治体と関係業界との意見交換の場の設置
- <システムの稼動状況>
  - ③引取業者の役割の徹底
  - ④引取業者のフロン種別誤入力の改善(種別判断は解体工程で)
- <ユーザーへの理解促進活動>
  - ⑤リサイクル料金の払い戻し、重量税還付などのポイントを重点とした理解促進活動の展開
- <解体届>
  - ⑥許可・登録業者に限った解体届けの電子申請
- <ネットオークション>
  - ⑦エアバッグ再販の可否について、整備過程車・使用済車の区別なく一律の適用
  - ⑧ネットオークション出品に際し、許可取得の有無の確認など運営会社による管理義務の強化
- <ガラ輸出時における移動報告の確認>
  - ⑨新潟県下4港で実施されている廃車ガラ輸出時の移動報告確認の全国各港での実施
- <一時抹消車両の追跡調査>
  - ⑩一時抹消車両の追跡調査について、「転売先」の確認などさらに詳細な調査を
- <リサイクルパーツの使用拡大>
  - ⑪自動車部品情報の開示(電子カタログなど)

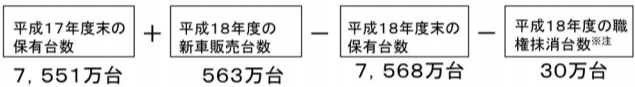
## 今後の課題と取り組み 流通ルートの明確化等図る

こうした各委員からの指摘を受けて経産・環境両省は、今後の取り組みとして、さらなる流通ル

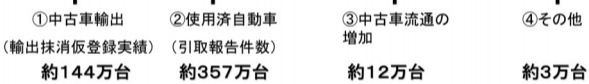
ートの明確化、違法業者対策の更なる強化、ユーザーへの広報活動の重点化と監視機能の強化、事業者の登録・許可更新の効率化などを進めていくと回答した。

### 1. 法施行後の流通フローの状況

電子 manifests 制度や改正道路運送車両法によって、流通ルートが次第に明確化。全体の流通フローから、使用済自動車は、概ね適正に処理がなされている。



平成18年度に抹消され、再登録されていない車両の台数  
約515万台



順位	国名	輸出台数	輸出額(億円)
1	ロシア	389,704	1,952
2	アラブ首長国連邦	114,491	345
3	ニュージーランド	95,017	398
4	チリ	60,143	144
5	カザフスタン	47,065	153

(財務省貿易統計から作成)

○AA出品台数の増加 約30万台  
平成17年度出品台数 812万台 (成約台数424万台)  
平成18年度出品台数 845万台 (成約台数452万台) (NAK調べ)  
AA出品台数の登録車:一時抹消車比率 (矢野経済研究所調べ) = 6:4  
30万×0.4=12万台

○盗難車 約3万台 (平成18年盗難台数 約3万6千件) (警察庁統計)

※登録自動車が増減、用途廃止等されているにもかかわらず、所有者が永久抹消登録の申請をしないときは、国土交通大臣は当該所有者に催告を行い、催告に応じない場合は、職権で永久抹消登録を行う。(道路運送車両法第15条第4項、第5項)

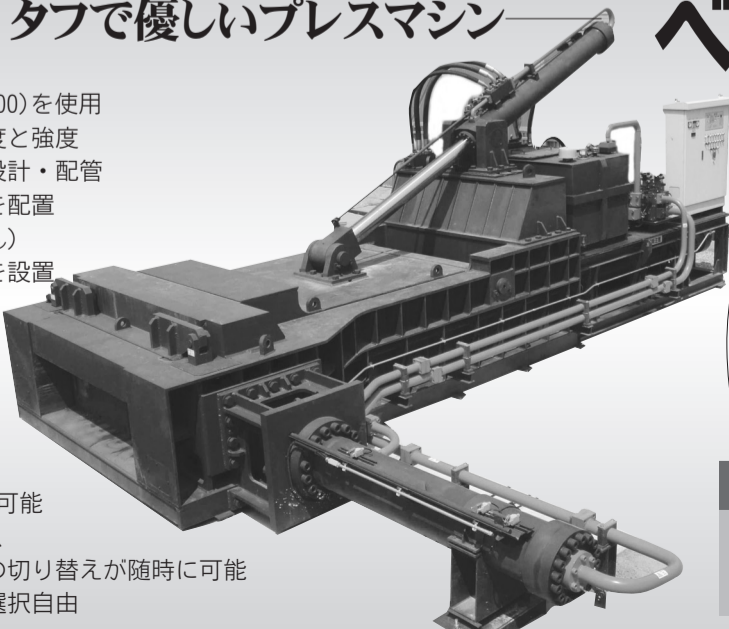
(※第11回合同会議配布資料から抜粋)

## 使い勝手+採算性+安心感を提供 ベストプレス《三方締兼用機》

### ベストプレス—その特徴

- 長持ちする・故障知らずのマシン
  - 材質=ボックス底や側面は波型加工、超耐磨耗鋼(AH400)を使用
  - コッター加工と機械精度=接合部が絶対にズレない精度と強度
  - パイプ曲げ加工=高圧配管パイプはすべて曲げ加工で設計・配管
  - ロジックバルブ=油圧回路は「圧力自動配分バルブ」を配置
  - リブ=マシン精度と強度を保つリブ配置(機械重量60ト)
  - 異常検出=電源、運転、オイル漏れなどの異常監視装置を設置
- 環境に優しく・操作しやすいマシン
  - ボックス深さ985% = 粉塵の飛散防止と圧縮効率向上
  - 交換可能=磨耗個所(摺動部・ゲート)は取替え可能
  - 掃除しやすい=点検と掃除しやすい気配り設計
- お客様独自の「マイ・マシン」仕様
  - マイ・パワー=駆動能力は、オーダーに従って作り分け可能
  - マイ・サイズ=二方締め(W200型、H60型、Lは任意)、三方締め(W50型以上、H・Lとも60型)の切り替えが随時に可能
  - マイ・カラー=塗装カラーは、ユーザーの好みにより選択自由

### タフで優しいプレスマシン



## ベストプレス

自動車解体・一般ヘビー兼用

(有)サイドプレス販売から(有)ワイズ・コーポレーションに社名変更いたしました。今後共なお一層ご愛顧のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### (有)ワイズ・コーポレーション

本社 香川県善通寺市稲木町32-2  
電話 (0877)62-7745  
FAX (0877)63-1575

1. 調査項目および調査目的

調査項目	調査目的
(1)オークション流通における低年式車落札状況 リユースオークション開催状況と落札者動向	オートオークション取扱い台数や中古自動車の海外流通動向調査を通じて自動車リサイクル法施行後の使用済自動車・中古自動車の流通状況を把握し、自動車リサイクルシステムの円滑な実施に向けて、輸出を含む使用済自動車の流通実態を把握する。
(2)オークション会員のリユースオークション参加状況	
(3)リユースコーナー出品車両事後登録状況	
(4)使用済自動車解体能力増加傾向	
(5)輸出中古車状況	

2. 調査対象および調査期間

調査対象
①日本オートオークション協議会加盟会場（アンケート発送132会場） ②オークション会員（アンケート発送2,400会員）
有効回答数
①日本オートオークション協議会加盟会場（アンケート有効回答70会場） ②オークション会員（アンケート有効回答216会員）
調査・集計・分析期間
2006年2月：オークション会場およびオークション会員向けアンケート作成および発送準備 2006年3月：オークション会場・オークション会員向けアンケート発送・回収・集計・分析

3. 調査結果概要

(1)オークション流通における低年式車落札状況  
◆2005年オークション流通状況  
出品台数800万台、前年（2004年）に対して110万台増加

	出品台数	落札台数	成約率	成約平均単価
2004年	6,819,240台	3,783,122台	55.5%	569,000円
2005年	7,965,534台	4,118,863台	51.7%	543,000円
増減 (前年対比)	+1,146,294台 (16.8%)	+335,741台 (108.9%)	-	-26,000円 (95.4%)

出所：月刊ユーストカー

◆オークション落札台数における低年式車落札状況  
リユースオークション開催によってオークション落札台数における低年式・低価格・多走行車台数増加  
→2005年は2004年と比較して15～20万台落札台数増加

	2004年	2005年	増減
車齢10年以上	590,000台 15.6%	790,000台 19.2%	20万台増加 3.6ポイントアップ
落札価格10万円以下	440,000台 11.7%	580,000台 14.2%	14万台増加 2.5ポイントアップ
走行距離11万km以上	500,000台 13.2%	640,000台 15.5%	14万台増加 2.3ポイントアップ

上段：オークション落札台数推計  
下段：オークション落札車両台数(2004年：380万台、2005年410万台)に占める割合

リユースオークション市場推計

単位：台	2004年	2005年	増減
出品台数	411,379台	787,862台	+376,483台 (91.5%)
落札台数	237,822台	472,006台	+234,184台 (98.4%)
落札率	57.8%	59.9%	+2.1ポイント
成約平均単価	-	49,579円	-

# 使用済自動車等の流通状況 経産省が調査結果を公表

## 05年の低年式車流通 04年に比べ15～20万台多い

経済産業省製造産業局自動車課は4月18日、平成17年（05年）度の使用済自動車・中古自動車の流通状況に関する調査結果を公表した（委託先「矢野経済研究所」。同省のホームページで公開している）。

●調査要約●  
オークション落札データをもとにして、低年式車と想定される10年以上の車両がオークションで落札されているのかを推計した。05年は約80万台、落札台数に占める割合は19.2%となった（04年比3.5ポイント増加）。落札価格が10万円以下、走行距離11万km以上の車両におけるオークション落札台数の割合はそれぞれ14.2%、15.5%である（同比2.5、2.3ポイント増）。

低年式車は05年、04年に比べ15～20万台多く流通し、落札されたことになる。低年式車の流通が拡大したのは、リユースコーナーを開催するオークション会場が増えたことが背景の一つ。

05年のリユースコーナーの増加率は33%である。そのうちリユースコーナーの増加率は33%である。そのうちリユースコーナーの増加率は33%である。

## 廃車の解体処理能力 新規・既存業者で135万台増

自動車リサイクル法施行を一つのビジネスチャンスと捉えて、異業種から解体業への新規参入する動きが活発化している。新規参入の年間処理台数は、1万2000台以上は、1万2000台以上の規模が中心だ。新規参入の業態は、廃車解体とシュレッダー工程を一貫して行うことで、処理効率を高めることを目的にしたシュレッダー業者。さらに商社、鉄鋼メーカーなどである。

03年以降、主要な業者だけで35社39工場が立ち上がっている。1工場当たりの平均処理能力は約1600台で、月間の処理能力推計は6万2400台。年間では74万8800台もの処理能力が純増した。

一方、既存解体業者も新工場などを建設して処理能力の増強を図っている。リサイクル料

の出品台数推計は78万7862台で、全オークション出品台数796万5534台の約10%を占める。出品台数推計は約38万台増加した。全オークション出品台数の増加は114万7000台。そのうちリユースコーナーの増加率は33%である。そのうちリユースコーナーの増加率は33%である。

同年リユースオークション落札台数推計は47万2006台。落札者の内訳は中古車輸出業者が37.4%（17万6611台）と最も多い。ついで中古車販売業者の33%（15万5824台）、解体業者の25.5%（12万1399台）の順。

全体の落札業者の比率は中古車販売業者が減少傾向、中古車輸出業者は横ばい、解体業者は増加傾向を示している。

オークション会員のリユースオークション参加率は76.1%。参加率が高いのはメーカー系ディーラー、次いで解体業者、中古車輸出業者である。平均落札台数および年間仕入れ台数に占めるリユースコーナー比率を考慮して、最もリユースオークションの利用比率が高いのは中古車輸出業者（26.9%）である。1業者当たりの年間平均落札車両数でも中古車輸出業者（93.8台）がトップで、解体業者（37.1台）、国内中古車販売業者（42.6台）と続く。

国内中古車販売業者では落札した車両のうち14.8%を解体業者に引き渡している。

リユースオークションで落札した車両の取り扱い状況の推計は輸出が37.8%、解体が32.5%、国内販売が27.2%となっている。

金返還が始まった05年7月以降、輸出抹消仮登録台数は半年間の申請でおよそ70万台。05年では140万台の中古車が輸出されたと推計される。

中古車輸出業者は、輸出中古車の多くをオークションで仕入れている。本調査では輸出台数の76%である。中古車輸出業者はリユースオークションでも40%、18万台を落札しており、低年式車の輸出も増えていると考えられる。

## エアバッグインフレーター作動装置・取り外し工具

特別普及価格でご提供いたします。



### 1 SRSエアバッグ一括作動装置処理ツール

エアバッグ類をより安全に効率良くもれなく、車上一括作動処理できる専用ツールです。

- ①エアバッグ(D席、P席、サイド、カーテン等)
- ②シートベルトプリテンショナー

(社)日本自動車工業会が定める業界統一規格による国内の全メーカーの車両に対応しています。  
※1998年以降の国内自動車メーカーの新型車はほとんど全てこのシステムに対応しています。

98,700円 (税抜 94,000円) 消費税 4,700円



### 2 個別作動装置

左記の規格に対応していない電気式エアバッグを効率よく、個別に作動処理できる専用ツールです。アタッチメントの追加で複数同時作業が可能です。配線が生きている限りすべての車に対応可能です。  
※一部の外車等には使用できません。

49,980円 (税抜 47,600円) 消費税 2,380円



### 3 取り外し工具 (ケース入り)

機械式エアバッグ及び事故車対応  
※工具については個別販売はしていません。

全42点セット 78,540円 (税抜 74,800円) 消費税 3,740円

※商品に関しては前金にて予約販売を申し受けます。 ※都合上仕様を変更することがございますのでご了承ください。



総販売元

### 豊田通商株式会社

鉄鋼原料部 環境・リサイクルグループ  
〒450-8575 名古屋市中村区名駅4-9-8(センチュリー豊田ビル)  
TEL 052-584-5198 FAX 052-584-5200  
http://www.toyota-tsusho.com



総代理店

### 豊通リサイクル株式会社

環境保全機器販売・触媒・中古部品回収  
本社 〒252-1104 神奈川県綾瀬市大上1-29-32  
TEL 0467-70-7461 FAX 0467-70-3625  
担当 上坂・宮本

自動車メーカー各社

06年度の再資源化実績を公表

主要自動車メーカー各社の06年度の自動車リサイクル法に基づく再資源化等の実績が出そろった。各社ともASR、エアバッグ類の再資源化率が前年度より向上し、法定基準のASR「50%以上」、エアバッグ類「85%以上」を達成した。

ASRの再資源化については、日産、マツダ、三菱、いすゞ、スズキ、富士重工の6社が70%以上を達成し、2015年法定基準の「70%以上」を9年前倒しで達成した。また日産ディーゼルも69%と達成をほぼ目前にしている。なおエアバッグ類については各社とも93~95%台と高い水準に乘せている。

この結果、ASR再資源化率は66%となった。設けられたサイクル率の高い全部再資源化施設への重点投入を通じ実現したもので、車両のリサイクル

実効率(※)に換算すると、通年で約94%に相当する。同社は今後、自リサイクル実効率95%の早期達成に向けて、さらなる努力をしていく考えだ。日産自動車の実績は、ASRでは12万8828

各再資源化率は各社ともほぼ前年実績を上回る

これは同社の2010年までの中期環境行動計画「ニッサン・グリーンプログラム2010」の目標を4年前倒しで達成している。今後は究極のゴールである「再資源化率100%」を達成し、廃車の材料を、原料として100%再利用する」という目標に向けた取り組みを進める。ASR再資源化率で特

Table with columns for Toyota, Honda, Nissan, Mazda and rows for ASR and Airbag categories, showing 2006 and 2005 data for recycling rates and weights.

Table with columns for Mitsubishi, Daihatsu, Isuzu, Suzuki and rows for ASR and Airbag categories, showing 2006 and 2005 data for recycling rates and weights.

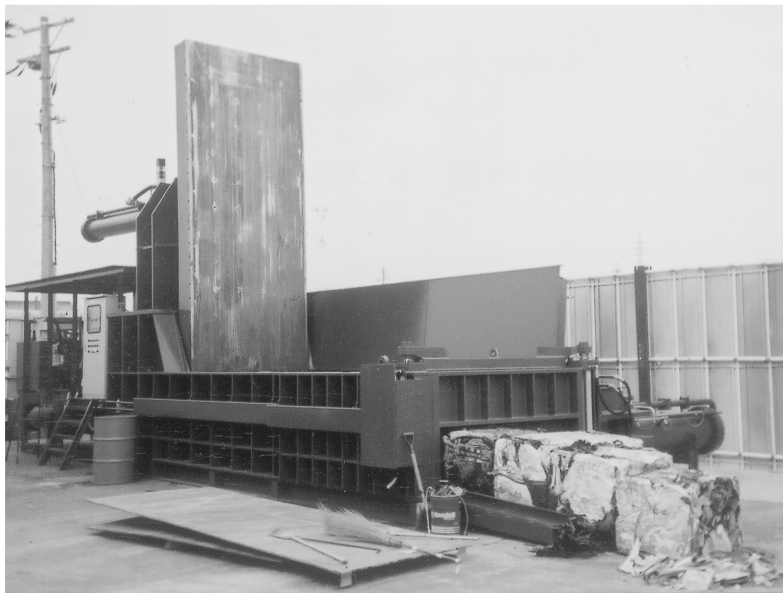
Table with columns for Fuji Heavy Industry, Daihatsu, Nissan Diesel, and Mitsubishi Fuso Truck & Bus and rows for ASR and Airbag categories, showing 2006 and 2005 data for recycling rates and weights.

出所：各社の報道発表から抜粋（項目によりト以下、1kg以下、百万円以下は四捨五入）



三方締廃車プレス機（横蓋式）

※その他各種プレス機を製作。



三方締廃車プレス機（縦蓋式）

日本ELVリサイクル機構

JAERAインストラクターを創設

フロン・エアバッグの適正処理を指導

日本ELVリサイクル機構は、会員のフロン類とエアバッグ類の適正処理に関する理解を促進するため「JAERAインストラクター制度」を創設する。

同制度は、自動車再資源化協力機構の協力を受けて今年度事業の一環として実施するもの。インストラクターは、自再協の実施するインストラクター講習を受講した後、ELV機構によってインストラクターに任命される。同講習は7月下旬から9月に各ブロックで実施する。

大阪整商がELV引取事業

本格稼働に向け参画募る

大阪府自動車整備商工組合(谷正昭理事長)は、2007年度の新規事業として組合員事業者に対し「使用済み自動車引き取り事業」を展開している。組合員の依頼を受け使用済み自動車(廃車)を回収、引き取った自動車を組合員事業場で部品取りした後、解体処理するサイクルを構築。5月

ELV機構が任命したJAERAインストラクターは、各地域組合で講師として、フロン類、エアバッグ類の適正処理を指導する。主な指導内容は、フロン類の漏洩防止や過充填防止対策、エアバッグ類の適正な車上作業の実務の再確認など。当面、全国で60名程度のインストラクターを養成する計画だ。

1名を任命する。ELV機構では、同制度の創設で、会員の適正処理の徹底を促すと同時に、次世代を担う人材の発掘、養成も視野に入れている。

大阪整商は、車種や年式などに応じた引き取り価格や手数料なども事業が軌道に乗り出すまでに設定する方針。現在、専任の職員を配置しているも、部品取りや解体処理を行う組合員の協力を得て、事業展開している。

近畿2府4県の整備商工組合の共同事業であるコールセンターでリサイクル部品を注文する組合員が多い中、新規事業を通じて、良質な中古部品を提供し、組合員のメリットを訴求していく。

韓国で4月2日に「資源循環法」が制定され、来年1月から同法に基づき自動車リサイクルが動き出す。ユーザーによる費用負担がないことなど、日本モデルとスキームは大きく異なるが、日本の自動車リサイクルの実務現場は大いに参考になるようだ。

韓国、自動車リサイクル法が08年施行

市場任せのシステムを構築

資源循環法に基づく自動車リサイクルの場面で、2008年にELVのリサイクル率85%、15年に95%と目標設定されており、シュレッダーダスト(ASR)の適正処理とリサイクル技術の開発、水質汚染を防ぐための解体処理施設の屋内化

韓国での自動車リサイクル法は、日本のように処理費についてのデポジット制を採っておらず、ユーザーが自動車リサイクル費用を負担することはない。市場原理に任せ、資源価格の値下がりなどで処理費用が上回った場合、その費用は、自動車メーカーが負担することが原則だ。同時に使用済み自動車(ELV)のリサイクル技術および設備の

資源循環法に基づく自動車リサイクルの場面で、2008年にELVのリサイクル率85%、15年に95%と目標設定されており、シュレッダーダスト(ASR)の適正処理とリサイクル技術の開発、水質汚染を防ぐための解体処理施設の屋内化

オートエコ社が設立したネットワーク運営会社の「オートインフラ社」は、シュレッダー業者2社とASRの処理業者と組んでいるが、契約しているシュレッダー業者2社で韓国シュレッダー業界の80%のシェアを持ち、ASRの処理会社は同社

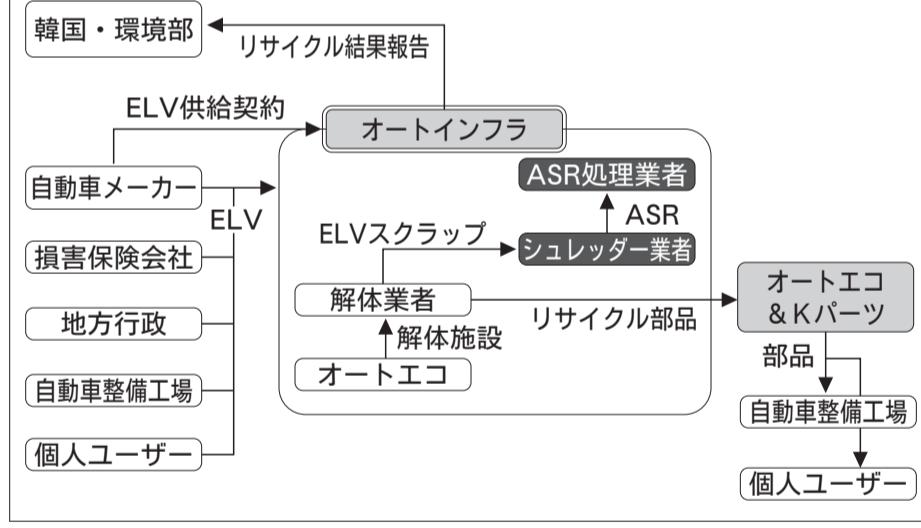
オートエコ社が設立したネットワーク運営会社の「オートインフラ社」は、シュレッダー業者2社とASRの処理業者と組んでいるが、契約しているシュレッダー業者2社で韓国シュレッダー業界の80%のシェアを持ち、ASRの処理会社は同社

オートエコ社によると、現在、国内のELV発生量は年間50万台程度だが、2010年頃には100万台程度の規模

オートエコ社によると、現在、国内のELV発生量は年間50万台程度だが、2010年頃には100万台程度の規模

オートエコ社によると、現在、国内のELV発生量は年間50万台程度だが、2010年頃には100万台程度の規模

リサイクルネットワーク会社のオートインフラ社を軸とした韓国自動車リサイクル法のスキーム



が契約している1社しか韓国内にはないために、実質的にオートインフラ社ではないと、合法的なELVリサイクルが展開できないことになる。解体業者はコンソーシアムにメンバーと協力し、解体や部品取りの業務を行う。また、リサイクル部品の展開のためにKパーツを設置、日本のスーパーライシステムを導入し、リサイクル部品の流通をシステム化する(こと)にした。

オートエコ社によると、現在、国内のELV発生量は年間50万台程度だが、2010年頃には100万台程度の規模

新発売 無加圧式ペトロカッター!
廃ガソリンをリサイクルしましょう!
Petrocutter: 手押し作業がいらぬ専用ツインホース登場
600gトーチ 炎調整が簡単 9Lタンク TIP#0
価格はお任せ!
専用ツインホース RN10B (満タ9L)
総発売元 有限会社ヨコカワコーポレーション
TEL: 045-629-3780 FAX: 045-629-3781
横浜市中央区本牧間門1-16-406 info@petrocutter.com

ガラクーダー
<二方・三方締め兼用> 廃車プレス機
■ 堅牢な構造 ■ 高性能な廃車ガラプレス機 ■ 待望の低価格
東京 TEL(03)5687-1211
大阪 TEL(06)6838-9410
http://www.fujicar.com
名古屋 TEL(052)621-6900
福岡 TEL(092)622-1758
サービス部 東京 TEL(03)5687-1211
大阪 TEL(06)6838-9411

# 東京自動車リサイクル協議会を設立

## 都内団体一本化へ新たな一歩

東京都内の自動車解体業者85社は、このほど東京自動車リサイクル協議会(栗山義孝会長)を設立した。東京都内の自動車解体業者の一本化に向けて、新たな一歩を踏み出した。



設立総会には会員ら約70名が出席した

同協議会では、会員と協議会を構成する都内の地域団体の自主的経済活動を促進し、地位の向上を図ることを目的とし、行政や関連団体などからの情報収集や公害・環境問題などの活動を実施していく方針。また、一本化する中で団体としての発言力を強め、行政への対応などを強化したい考えだ。

同協議会は7月3日、会員ら約70名が出席して、江戸川区のタワホール船堀で設立総会を開催した。来賓として経産省の中石孝自動車リサイクル室長、東京都の高橋章産業廃棄物対策課長、日本ELVリサイクル機構

をお寄せいただければ次回も継続する勇気が出てきます。どうかよろしく

の酒井清行代表理事らが出席し、同協議会の設立を祝った。

総会では中石経産省室長が「自動車リサイクル業のインベション(自動車リサイクル産業の創造)」、酒井ELV機構代表理事が「日本ELVリサイクル機構、平成19年度活動計画について」と題して、それぞれ記念講演を行い、出席者は熱心に耳を傾けた。

東京自動車リサイクル協議会の役員は以下のとおり(敬称略)。◇会長 栗山義孝、◇副会長 森脇早稲夫、◇同 金子宏、◇運営委員長 吉澤勇、◇総務部長 有原良、◇総務補佐 金子治樹、◇会計 杉本博、◇監査 出淵一。

### 自動車リサイクラーズ国際会議

#### 酒井代表理事が出席

全日本自動車リサイクラーズ国際会議は6月16日、17日の2日間、日本科学未来館で「第3回自動車リサイクラーズ国際会議2007」を開催した。日本、アメリカ、カナダ、オーストラリア、欧州の主要な自動車リサイクラーズが参加し、自動車リサイクルの現状と今後の課題



をテーマに、2日間の議論が行われた。酒井代表理事は、初日に開催されたフォーラムにパネリストとして、呉村経産省自動車課課長補佐とともに出席。「日本の自動車リサイクル法とその問題点」について意見を交わした。

**北海道自動車処理協同組合 組織化30年の歴史まとめる**

は、このほど北海道での自動車解体業者の組織化の歴史をまとめた冊子「札幌地区自動車処理協同組合・事業活動報告」を作成した。

関係者らに配布した。昭和54年10月に自動車解体業者の親睦会として発足した「札幌地区自動車処理協同組合」は、平成8年5月の北海道自動車処理協同組合の設立を経て、現在にいたるまでの30年間の組織化や活動の歴史を写真やエピソードなどで振り返った。

本号から「日本ELVニュース」のスペースをいただけて、私がおちこちへお邪魔して学ばせていただいたこと、感動したこと、会員の皆さんにもぜひ知ってほしいことなど、「ふーん」とか「へー」と思ったことを、できるだけ分かりやすくお伝えしたいと思えます。

### 酒井代表理事の

## きたみなみ見聞

Vol. 1



お願いたします。さて、第1回目は北海道自動車処理協同組合の

## 「手作りのハーネス回収マシン」

### 札幌パーツ石狩リポ工場

から30万円も出せばどこにでも転がっていきそうな機械です。札幌パーツさんではこのミニショベルを改造して、ハーネス回収マシンとして活用されています。

このミニショベルの排土板にフォークリフトの爪を逆さまに取り付け、バケットにはトラックの板バネを溶接してあります。それだけの改造です。この改造マシンが鎮座しているところへ、エンジンや足回りを分別されたボディが運ばれてきて、写真のようにハーネスの分別作業が始まります。排土板に取り付けた爪



でガラを押しえつけ、バケットに取り付けられた板バネで車のフロント側からダッシュボードを剥離します。特にダッシュボード内のハーネス回収には威力を発揮するよう付いていて、札幌パーツさんではこの仕事を外注に出しています。ハーネスの回収量1キログラムに対して、いくらという設定です。「うーん、賢い」と思いませんか皆さん。

# サイドプレス(製造・直販)



- 製造メーカーの直販
- 納入実績100台
- サイドプレス(商標登録)
- 基礎工事不要・設置・導入コストを大幅削減
- 超低騒音・高性能・堅牢・経済性を誇る

2方締型式	3方締型式	投入ボックス寸法
KY-26	MKY-26	860×2000×2560
KY-33	MKY-33	860×2000×3300
KY-35	MKY-35	860×2000×3500
KY-51	MKY-51	860×2000×5100
KY-53	MKY-53	860×2000×5300

日本資源機械工業協同組合員

## 三筒産業株式会社

本社・工場 高松市新田町甲73番地の1 電話(087)841-3131(代)・FAX 841-2506  
http://www.niji.or.jp/home/m-mito/